

ゴールデンウィークの今日、午前中に家の周りの草刈りをした。
秋に刈って以来なので、それはそれは草ぼうぼう。
刈払い機にガソリンを入れて2時間ほど草を刈っては袋に詰める。
昼前に終わりシャワーを浴びて一休み。が、結構寝た。夕方起きて用事を済ませてまた寝る。
19時少し前に目を覚ましてHFの各バンドを見て回るが、これといった所が入って来ない。
ならば6m Bandは？っと50.313MHzにQSYする。

----- 29.04.25 09:59:29 UTC ----- 10m -----				
095915	-17	0.1	2214 ~ PD9FLX BG3GBZ -20	China
095915	-13	0.2	1419 ~ R4FDD DU1SPG -13	Philippines
095915	0	0.1	676 ~ LY425KS BH3TES OM65	China
095915	-18	0.1	2787 ~ BI8DHZ LZ100IARU +02	Bulgaria
095915	-13	0.1	373 ~ JI1BGB HA3LI RR73	Hungary
095915	-13	0.3	1238 ~ LX1GQ JK1BBD R-15	Japan
095915	-3	0.4	872 ~ DJOMAB BG6HVT OM81	China
095915	-6	0.2	1501 ~ CQ BD6RN OM70	China
095915	-4	0.2	1771 ~ LX1GQ BH4HLI PM01	China
095915	-6	0.1	730 ~ ZS8W JR3OEH PM74	Japan
095915	-11	0.7	1962 ~ CQ BH8UKJ OL14	China
095915	-9	0.1	1596 ~ 8A100IARU YC6HIR RR73	Indonesia
095915	-17	0.2	495 ~ CQ IK4LZH JN54	Italy
095915	-18	0.1	794 ~ ZS3JDL BD8DOK OL29	China
095915	-13	0.1	1488 ~ CQ BG5UEZ OL84	China
----- 29.04.25 09:59:59 UTC ----- 6m -----				
095945	-5	0.8	340 ~ BG5DRB J01LVZ PM95	Japan
095945	-15	0.1	2481 ~ CQ BG5CCB PL09	China
095945	5	0.2	2345 ~ BD4WQS JR1FVH PM95	Japan
095945	1	0.0	592 ~ CQ DX JN1JFC QM06	Japan
095945	-2	0.1	1917 ~ FR400 JJ1VKF R-14	Japan

左は10mから6mへQSYしたウィンドウ。
時間表示はUTC。
6mは、J Aと中国が出てるな。
うん？J AがFR400とQSOしてる。
FR4？
と思ひながら、つぎのピリオドを待つ。

----- 29.04.25 10:00:14 UTC ----- 6m -----				
100000	-16	-0.0	1128 ~ JJ1VKF FR400 RR73	Reunion Is.
100000	-14	0.2	904 ~ JG3WEU 3B8FA 73	Mauritius

FR400 レユニオン島じゃん！
それと3B8FA モーリシャス。
50Mの長距離伝搬は長くは持たない。

19:00 JST そのままのアンテナですぐにRF400 レユニオンを呼び始める。
モーリシャスとレユニオン、どちらを呼ぶかは直感で決める。
それが当たる時もあるし、外れる時もある。
送信中にローテーターの電源を入れて東向きのアンテナを南に回す。
方位は240度、西南西だ。
回し終わったら一旦送信を切り、ホイップアンテナからHB9CVに切り替える。
水平と垂直、どちらを使うか、これも直感。いつ信号が落ちるか分からないから切り替えてモニターする時間が無い。
DXの偏波はゆがんでいるため水平でも垂直でもその偏波に合うほうを使うが、送信時、垂直偏波のほうが打ち上げ角が低いと判断し、垂直偏波にする。
無線機から垂直HB9CVまでのラインが間違いなく繋がっていることをチェックする。

19:01 改めて送信開始。

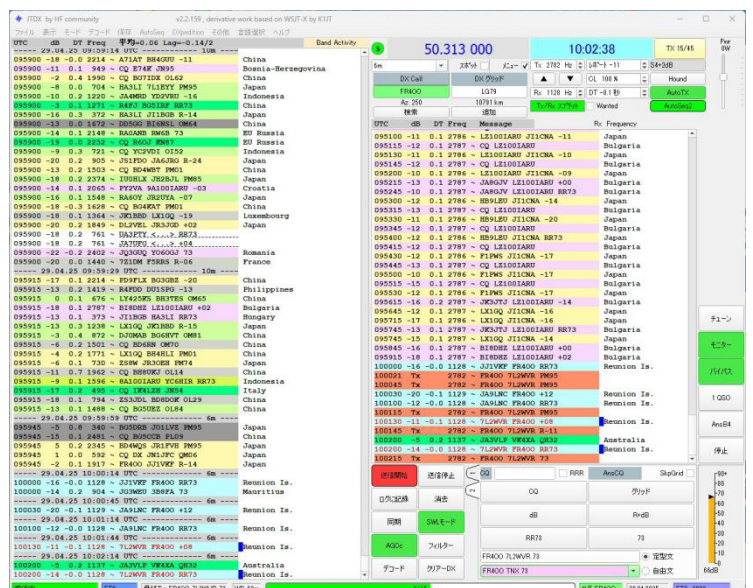
19:01 ワンコールでコールバックがある。
こちらの信号は+08dbで届いている。
すごい。

「R-11db」のレポートを送る。

19:02:00 FR400 より「RR73」が届く。
「73」を送って交信成立。

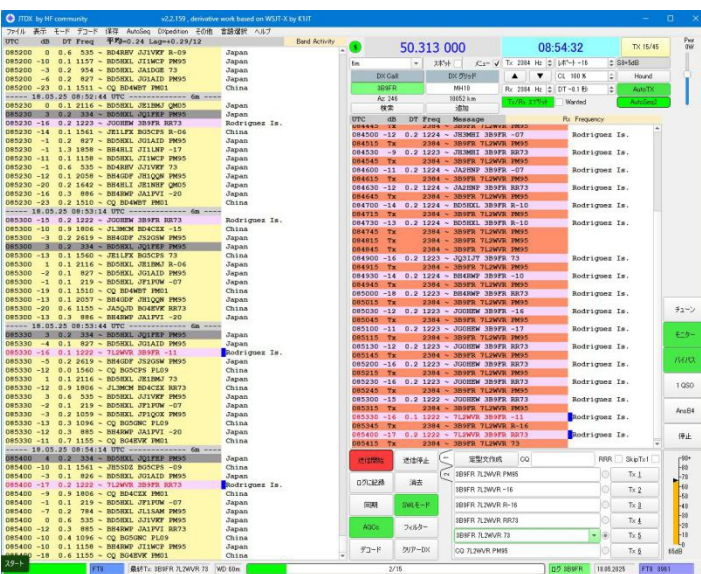
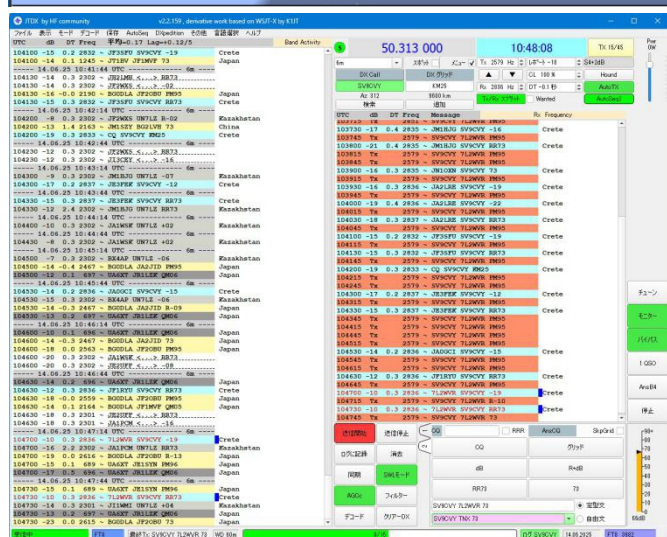
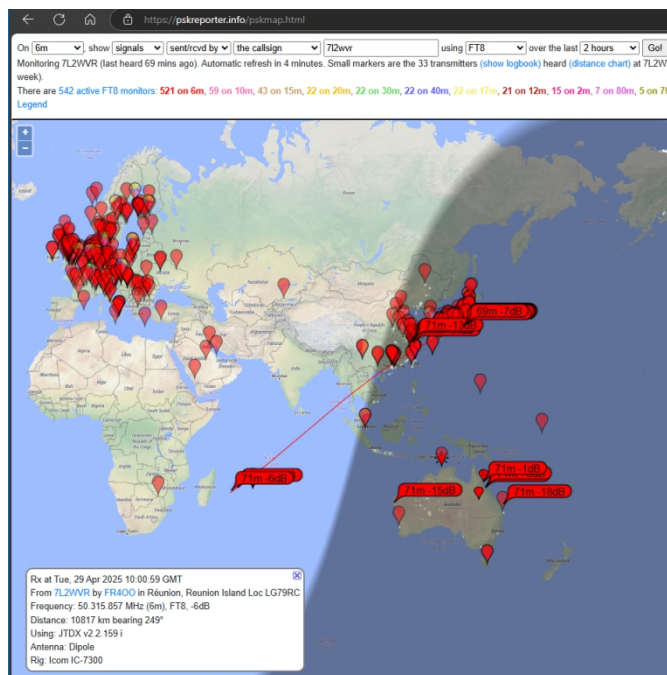
モーリシャスは残念ながら逃した。
しかし、アフリカに属するレユニオンと
6mで交信出来て良かった。

このバンドの性格として、朝は東方面、
夜は西方面が要注意だ。
普段、DXが出来ない6m Band だからこそ
DXと交信できた時の嬉しさは格別だ。
今年あたりがサイクル25のピークらしいので、6m Band でDXが出来るのもあと僅かの期間。



滅多に遠い所は入って来ないけれども、滅多に無い貴重な伝搬を楽しみたい。
2el HB9CV の 50W でも FT8 なら飛んでくれるから嬉しい。

レユニオンとの交信時の 6m Band PSK Reporter 。



この後、5月18日にはロドリゲス島、
6月14日にはヨーロッパのクレテ島と交信。
この二つはかなり手こずったが、何とか交信成功。

これで世界七大陸の、残るは北米と南極。
難敵だが入感する日が楽しみ。
6m Band はトリッキーな楽しい Band だ。

7L2WVR 久保木尊史